

TencentDB for MySQL

購入ガイド

製品ドキュメント



Tencent Cloud

Copyright Notice

©2013-2023 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

Trademark Notice



All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

カタログ：

購入ガイド

課金概要

購入方法

支払い更新の説明

支払い延滞の説明

返金説明

インスタンス調整の料金の説明

バックアップキャパシティ課金説明

購入ガイド

課金概要

最終更新日：：2022-07-01 16:19:24

課金モデル

TencentDB for MySQLでは次の2種類の課金モデルをご提供しています。

課金モデル	支払方式	適用ケース
サブスクリプション	前払いモデル 、すなわちインスタンスの新規作成時に支払う料金です。	業務量に比較的安定した長期的なニーズがある場合に適しています。料金は従量課金モデルより安価で、かつ購入期間が長くなるほど割引額が大きくなります。
従量課金	後払いモデル 、すなわち先に必要に応じてリソースの使用を申請し、決済時に実際のリソース使用量に応じて料金を請求する方式です。	業務量に一時的に大幅な波があるケースに適しており、インスタンスを使い終わるとすぐにリリースすることができ、コストの節約になります。

インスタンス価格

課金の計算式

合計料金 = メモリおよびCPU料金 + ストレージキャパシティ料金 + バックアップキャパシティ料金 + トラフィック料金 (現在は無料)

課金項目

課金項目	説明
メモリ仕様料金	購入ページで選択するインスタンス仕様の料金は、サブスクリプションと従量課金の段階価格をサポートしています。価格については、 製品価格 をご参照ください。 従量課金は三段階制を採用しており、利用期間が長いほど優待が大きくなります。 第1段階T1は、0時間 < T1 ≤ 96時間です。第2段階T2は、96時間 < T2 ≤ 360時間です。第3段階T3は、T3 > 360時間です。
ストレージキャパシティ料金	購入ページで選択するハードディスクサイズの料金は、サブスクリプションと従量課金価格をサポートしています。価格については、 製品価格 をご参照ください。 ストレージキャパシティはTencentDB for MySQLの実行に必要なデータファイル、共有テーブルキャパシティ、エラーログファイル、REDO LOG、UNDO LOG、データディクショナリ、binlogなどを保存するために用いられます。

課金項目	説明
バックアップキャパシティ料金	TencentDB for MySQLは一定限度の無料バックアップキャパシティをリージョンごとに提供します。無料バックアップキャパシティのサイズは、お客様の対応リージョンでのすべての2ノード、3ノードインスタンス（マスターインスタンス、ディザスタリカバリインスタンスを含む）のストレージキャパシティの和です。 無料割り当てを超えるバックアップキャパシティの料金説明については、 バックアップキャパシティ課金説明 をご参照ください。
トラフィック料金	パブリックネットワークトラフィック料金は、現在は無料です。

インスタンス仕様、ストレージキャパシティ、バックアップキャパシティなどの価格に関しては、[価格計算ツール](#)を使用して直接照会し、リソースコストの見積もりに役立てることができます。得られる価格の正確性を保証するため、Tencent Cloudにログインしてから確認してください。

課金の例

説明：

次の価格は参考までに示すものであり、具体的な価格は、リージョン、イベント、ポリシーなどによって調整されて変わることがあります。実際の価格については公式サイトに準じます。

従量課金の例

例えば、広州リージョンで、メモリが4コア8000MB、ハードディスクが500GBの2ノードの従量課金TencentDB for MySQL1台を購入し、購入期間は400時間で、無料枠を超えないバックアップキャパシティを使用しているとします。

第1段階料金：（0.4米ドル/GB/時間+500GB × 0.00021739米ドルGB/時間） ×96時間=48.8米ドル

第2段階料金：（0.32米ドル/GB/時間+500GB × 0.00021739米ドルGB/小时） ×264時間=113.2米ドル

第3段階料金：（0.24米ドル/GB/時間+500GB ×0.00021739米ドルGB/時間） ×40時間=13.9米ドル

インスタンス料金 = 第1段階料金 + 第2段階料金 + 第3段階料金 = 175.9米ドル

サブスクリプション（年額・月額課金）の例

広州リージョンでの例を挙げます。

- 広州3区で、メモリが4コア8000MB、ハードディスクが500GBのサブスクリプションTencentDB for MySQL（2ノード）1台を購入し、購入期間が1か月の場合。
- 広州4区で、メモリが4コア8000MB、ハードディスクが200GBのサブスクリプションTencentDB for MySQL（2ノード）1台を購入し、購入期間が1か月の場合。

合計料金 = メモリおよびCPU料金 + ストレージキャパシティ料金 + バックアップキャパシティ料金

メモリ仕様料金

広州リージョンでは、4コア8000MB仕様のインスタンスのサブスクリプション月額額は120米ドル/月、メモリ仕様料金 = 2×120 米ドル/月 \times 1か月 = 240米ドル/月です

ストレージキャパシティ料金

広州リージョンでは、インスタンスハードディスクのサブスクリプション月額額は0.10588235米ドル/GB/月、ストレージキャパシティ料金 = $(500\text{GB} + 200\text{GB}) \times 0.10588235$ 米ドル/GB/月 \times 1か月 = 74.12米ドルです

バックアップキャパシティ料金

広州3区で運用されている2ノードインスタンスの購入データベースストレージキャパシティは毎月500GB、広州4区で運用されている2ノードインスタンスの購入データベースストレージキャパシティは毎月200GBです。すなわち、広州リージョンでは毎月700GBの無料バックアップキャパシティが利用できます。

お客様の広州リージョンでのバックアップ総ストレージキャパシティが700GBを超え、例えばデータバックアップが800GB、ログバックアップが100GBに達した場合、課金されるキャパシティは $800 + 100 - 700 = 200$ GBとなり、その時間に200GB分の超過バックアップキャパシティ料金を追加で支払う必要があります。それ以降の超過バックアップキャパシティについても同様となります。

バックアップキャパシティ課金 (1時間) = 200GB (バックアップキャパシティを超過した場合は実際のシーンに応じて継続的に変動可能) \times 0.000113米ドル/GB/時間 = 0.0226米ドルとなります。

よくあるご質問

私のインスタンスはサブスクリプション (年額・月額課金) モデルですが、それ以外に差し引かれる料金があるのはなぜですか。

バックアップキャパシティが無料利用枠を超過していないかご確認ください。無料利用枠を超過したバックアップキャパシティは課金対象となります。

バックアップキャパシティの使用情報は[MySQLコンソール](#)のデータベースバックアップページで確認できます。バックアップキャパシティの課金の詳細については、[バックアップキャパシティ課金説明](#)をご参照ください。

従量課金インスタンスは使用しなくても課金されますか。

従量課金インスタンスの料金は継続的に差し引かれます。インスタンスを使用しなくなった場合は、課金が継続されないように、速やかに破棄してください。

ストレージキャパシティにはどのようなファイルを保存できますか。

- データファイル：作成したテーブル、インデックスなどを含む、データが占有するスペースです。

- システムファイル：共有テーブルキャパシティ、エラーログファイル、REDO LOG、UNDO LOG、データディクショナリを含む、システムの必須ファイルです。
- binlogファイル：すべてのDDLおよびDMLステートメント（データ問い合わせ言語select、showなどを除く）を記録したものです。binlogの主な目的はレプリケーションと復元であり、変更したデータが多いほど、生成されるbinlogが多くなります。生成されたbinlogファイルはCOSにアップロードされ、ローカルbinlogの占有キャパシティが減少します。

関連ドキュメント

- TencentDB for MySQLはコンソールとAPIによるインスタンスの購入をサポートしています。[購入方法](#)をご参照ください。
- TencentDB for MySQLは有効期限が切れる前からリソースのリリースまでの間、ユーザーに事前アラートメッセージをプッシュします。[支払い延滞の説明](#)をご参照ください。
- TencentDB for MySQLはコンソールからの返品返金申請をサポートしています。[返金説明](#)をご参照ください。
- TencentDB for MySQLはインスタンス仕様のアップグレードまたはダウングレードをサポートしています。[インスタンス調整料金の説明](#)をご参照ください。

購入方法

最終更新日：：2023-01-04 17:09:08

前提条件

インスタンスを購入する前に実名認証が必要です。詳細については、[実名認証ガイド](#)をご参照ください。

コンソール購入

2ノード、3ノードのインスタンスの購入

1. [MySQL購入ページ](#)にログインし、実際のニーズに応じて各設定情報を選択し、誤りがないことを確認した後、**今すぐ購入**をクリックします。
 - **課金モデル**：サブスクリプションおよび従量課金をサポートしています。
 - 業務量に比較的安定した長期的なニーズがある場合は、サブスクリプションの選択を推奨します。
 - トラフィック量が瞬間的に大きく変動するケースの場合は、従量課金を選択することをお勧めします。
 - **リージョン**：TencentDB for MySQLインスタンスがデプロイするリージョンを選択します。CVMインスタンスと同じリージョンを選択することをお勧めします。異なるリージョンのクラウド製品はプライベートネットワークを介して互いに通信できません。購入後にリージョンを変更することはできません。
 - **データベースバージョン**：TencentDB for MySQLは現在、MySQL 8.0、MySQL 5.7、MySQL 5.6、MySQL 5.5をサポートしています。各バージョンに関する特性については、[公式ドキュメント](#)をご参照ください。
 - **エンジン**：InnoDBおよびRocksDBエンジンの選択をサポートしています。
 - InnoDB：パーフェクトなトランザクションサポートと、強力かつ高い読み取り/書き込みの同時実行機能を備えた、最もよく使われるOLTPストレージエンジンです。
 - RocksDB：効率的な書き込み機能と高圧縮ストレージで知られるkey-valueストレージエンジンです。RocksDBエンジンを選択すると、アーキテクチャは2ノードとなります。
 - **アーキテクチャ**：2ノード、3ノードおよびシングルノードを提供します。各アーキテクチャの概要については、[データベースアーキテクチャ](#)をご参照ください。
 - **データレプリケーション方法**：非同期レプリケーション、半同期レプリケーション、強制同期レプリケーションという3種類のの方法を提供します。[データベースインスタンスのレプリケーション](#)をご参照ください。
 - **プライマリAZとセカンダリAZ**：異なるプライマリAZとセカンダリAZ（すなわち、[マルチAZ配置](#)）を選択して、データベースを障害やAZの中断から保護できます。

説明：

- ホストと待機マシンが異なるアベイラビリティゾーンにある場合、ネットワークの同期遅延が2ms～3ms増加する可能性があります。
- クラウドサービスを購入する際には、お客様に最も近いリージョンを選択することをお勧めします。アクセスの遅延を減らし、ダウンロードスピードを向上させることができます。

- **インスタンスタイプ**：汎用型と専用型という2つのインスタンスタイプが提供されています。詳細については、[分離ポリシー](#)をご参照ください。
- **インスタンス仕様**：ビジネスニーズに応じて対応する仕様を選択してください。
- **ハードディスク**：ハードディスク容量はMySQL実行時の必須ファイルを保存するのに使用されます。
- **ネットワーク**：VPC環境をサポートし、インスタンスが属するネットワークとサブネットを選択できます。既存のネットワークが適切でない場合は、[VPCを新規作成](#)するか、又は[サブネットを新規作成](#)することができます。

説明：

- サブネットは、VPCのネットワーク空間で、論理的な概念です。同じVPC下で異なるアベイラビリティゾーンのサブネットを作成できます。同じVPC下の異なるアベイラビリティゾーンのサブネットは、デフォルトで相互に通信できます。
- ネットワークを選択すると、サブネットはデフォルトで、選択したインスタンスの同じアベイラビリティゾーンのサブネットIPとして表示されます。また、同じリージョン内の他のアベイラビリティゾーンでサブネットIPをカスタマイズして選択することもできます。実際のサービス接続アクセスは最も近いロジックに基づいているため、ネットワークのレイテンシーは増加しません。
- CVMと同じリージョンにある同じVPCを選択することをお勧めします。そうしない場合、プライベートネットワークを介してCVMとデータベースを接続し、デフォルト設定をDefault-VPC（デフォルト）にすることができません。

- ***カスタムポート**：データベースのアクセスポート。デフォルトは3306です。
- **セキュリティグループ**：セキュリティグループの新規作成と管理については、[TencentDBセキュリティグループ](#)をご参照ください。

説明：

セキュリティグループのインバウンドルールはMySQLインスタンスの3306ポートを開放する必要があります。MySQLインスタンスのプライベートネットワークのデフォルトポートは3306で、カスタムポートもサポートされています。デフォルトのポート番号が変更された場合は、セキュリティグループ内で新しいポートを開放してください。

。*パラメータテンプレート**：提供されるシステムパラメータテンプレートの他にも、以下のようなカスタムパラメータテンプレートを作成することができます。詳細については、[パラメータテンプレートの使用](#)をご参照ください。

- **文字セット**：LATIN1、GBK、UTF8、UTF8MB4文字セットをサポートしています。デフォルトの文字セットエンコード形式はUTF8です。購入が完了した後は、コンソールインスタンス詳細ページで文字セットを変更することもできます。詳細については、[文字セットの説明](#)をご参照ください。
- **テーブル名で大文字と小文字を区別する**：テーブル名の大文字と小文字を区別するかどうかです。デフォルトは有効になっています。
- **パスワードの複雑さ**：データベースのセキュリティを強化するためのパスワードの複雑さの設定をサポートします。デフォルトではオフになっています。詳細については、[パスワードの複雑さの設定](#)をご参照ください。
- **rootパスワード**：新規作成したMySQLデータベースのユーザー名は、デフォルトではrootですが、これはこのrootアカウントのパスワードを設定するために使用します。**作成した後に設定する**を選択すると、インスタンスの作成後に[パスワードの再設定](#)を行うことができます。
- **アラームポリシー**：Tencent Cloudリソースの状態が変化したときに通知を受け取るようにアラームポリシーを設定することもできます。詳細については、[アラームポリシー](#)をご参照ください。
- **プロジェクトの指定**：TencentDBインスタンスが属するプロジェクトを選択します。デフォルトではデフォルトのプロジェクトが使用されます。
- **タグ**：インスタンスリソースのカテゴリー管理に便利です。[タグの概要](#)をご参照ください。
- **インスタンス名**：作成後に名前を付けるか、今すぐ名前を付けるかを選択できます。
- **購入数量**：各AZで最大10個の従量課金インスタンスを購入できます。
- **購入時間**：ビジネスニーズに応じて対応する時間を選択します。サブスクリプション（年額・月額課金）課金モデルを選択し、購入時間が長ければ長いほど、より大きな割引を受けることができます。
- **自動支払い更新**：サブスクリプション（年額・月額課金）モデルでは、アカウントに十分な残高がある場合は、デバイスの有効期限が切れると、月ごとに自動で支払いが更新されます。
- **利用規約**：[CDB利用規約](#)。

2. 支払いが完了すると、インスタンスリストが返され、インスタンスに**出荷中**と表示されます（3～5分程度かかりますので、しばらくお待ちください）。インスタンスステータスが**実行中**になると、通常の操作ができるようになります。

単一ノードのインスタンスの購入

説明：

単一ノードクラウドディスクバージョンのインスタンスは、現在ベータテスト段階ですので、購入が必要な場合は、[チケットを提出](#)してください。

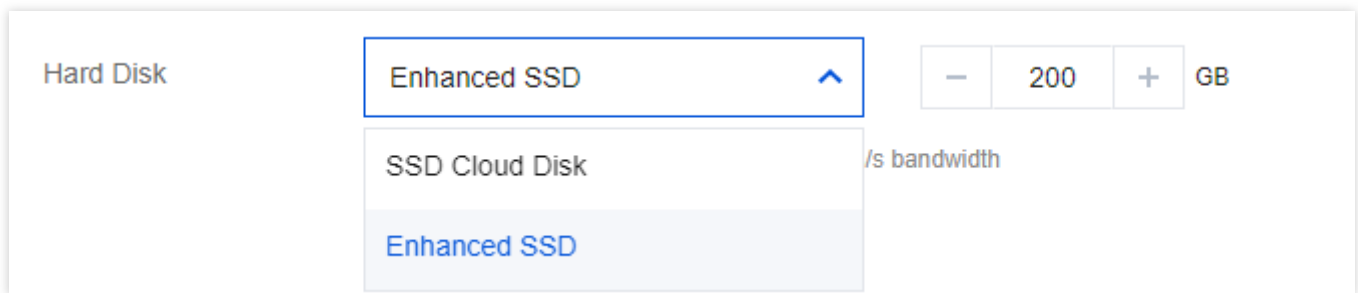
1. [MySQL購入ページ](#)にログインし、実際のニーズに応じて各設定情報を選択し、誤りがないことを確認した後、**今すぐ購入**をクリックします。
 - **課金モデル**：サブスクリプションおよび従量課金をサポートしています。
 - 業務量に比較的安定した長期的なニーズがある場合は、サブスクリプションの選択を推奨します。
 - トラフィック量が瞬間的に大きく変動するケースの場合は、従量課金を選択することをお勧めします。
 - **リージョン**：ビジネスでMySQLをデプロイする必要があるリージョンを選択してください。現在サポートしているリージョンは上海、成都、広州、北京で、その他のリージョンも順次オープンしていきます。CVMと同じリージョンを選択することをお勧めします。異なるリージョンのクラウド製品はプライベートネットワークを介して互いに通信できません。購入後に変更することはできません。
 - **データベースバージョン**：単一ノードのアーキテクチャでは、TencentDB for MySQLは現在、MySQL 8.0、MySQL 5.7のバージョンをサポートしています。各バージョンに関する特性については、[公式ドキュメント](#)をご参照ください。
 - **エンジン**：デフォルトではInnoDBエンジンです。パーフェクトなトランザクションサポートと、強力かつ高い読取/書き込みの同時実行機能を備えた、最もよく使われるOLTPストレージエンジンです。
 - **アーキテクチャ**：単一ノードを選択します。

注意：

ベーシックバージョンの故障復旧には時間がかかるため、本番環境に最大99.99%の可用性保証を提供する2ノードまたは3ノードのバージョンをお勧めします。

- **ディスクのタイプ**：クラウドディスクです。ディスクのタイプに関するより詳しい情報については、[ディスクのタイプ](#)をご参照ください。
- **アベイラビリティゾーン**：インスタンスを選択してアベイラビリティゾーンをデプロイします。同一VPC下にある異なるアベイラビリティゾーンのクラウド製品プライベートネットワークの相互接続：例えば、同じVPC下の上海2区のCVMはプライベートネットワークを介して上海3区のMySQLへアクセスすることができます。
- **インスタンス仕様**：ビジネスニーズに応じて対応する仕様を選択してください。
- **ハードディスク**：ハードディスク容量はMySQL実行時の必須ファイルを保存するのに使用されます。SSD CBSおよび拡張型SSD CBSとしてのディスクの選択をサポートし、ディスクのタイプに関するより詳しい情報につ

いては、[ディスクのタイプ](#)をご参照ください。選択可能なディスク容量：20～32000GB。



説明：

それ以降の構成手順は、2ノードおよび3ノードのインスタンスを購入する場合と同じです。[次の手順](#)をご参照ください。

- 支払いが完了すると、インスタンスリストが返され、インスタンスに**出荷中**と表示されます（3～5分程度かかりますので、しばらくお待ちください）。インスタンスステータスが**実行中**になると、通常の操作ができるようになります。

Instance ID/Name	Monitoring/Status/Tasks	AZ	Configuration	Database Version	Engine	Private Network Address	Billing Mode	Project	Operation
[Instance ID]	Running	Shanghai Zone 3	Single-node(Cloud Di... Basic-1core2000MB/... Network	MySQL8.0	InnoDB	[Private Network Address]	Monthly Subscription Expire at 2022-12-25 11:07:28	Default Project	Login Manage More

APIから購入

APIを介してTencentDBインスタンスを購入する方法の詳細については、[インスタンスの作成](#)をご参照ください。

後続の操作

[MySQLインスタンスの接続](#)

支払い更新の説明

最終更新日：2022-07-01 16:19:24

ここでは、MySQLコンソールおよび支払い更新管理センターでMySQLインスタンスの支払いを更新する方法についてご説明します。

前提条件

支払いを更新するインスタンスはサブスクリプションインスタンスである必要があります。

コンソールでの支払い更新

自動支払い更新の設定

説明：

月ごとの自動支払い更新に設定済みのインスタンスについては、自動支払い更新を再度設定する必要はありません。

1. [MySQLコンソール](#)にログインし、インスタンスリストで1つまたは複数のインスタンスを選択し、上方で**その他の操作>自動支払い更新の設定**を選択します。
2. ポップアップしたダイアログボックスで、誤りがないことを確認し、**OK**をクリックします。

説明：

ページに表示される、「インスタンスが期限切れとなった後、1か月の自動支払い更新を行う」とは、永続的に月ごとの自動支払い更新を行うという意味になります。

手動支払い更新

方法1

1. [MySQLコンソール](#)にログインし、インスタンスリストで1つまたは複数のインスタンスを選択し、上方の**支払い更新**をクリックします。

2. ポップアップしたダイアログボックスで、支払い更新期間を選択し、**OK**をクリックします。

説明：

支払い更新は月ごとまたは年ごとを選択することができます。下図の場合は6か月間の支払い更新となります。

3. 注文画面をチェックして誤りがないことを確認し、支払いを行います。

方法2

[MySQLコンソール](#)にログインし、インスタンスリストの中のインスタンスIDをクリックして、インスタンス詳細ページに入り、**設定情報**の中の**支払い更新**をクリックします。

支払い更新管理センターでの支払い更新

[支払い更新管理ページ](#)では、インスタンスの**一括支払い更新**、**自動支払い更新に設定**、**有効期限後に支払い更新を行わないよう設定**、**有効期限を統一**などの機能をご提供しています。詳細については、[支払い更新管理](#)をご参照ください。

支払い延滞の説明

最終更新日：2023-02-07 15:22:08

サブスクリプションTencentDB

アラートの説明

クラウドリソースは、有効期限7日前になってからリソースがリリースされるまでの間、ユーザにアラートメッセージをプッシュします。具体的には、メールやSMSなどでTencent Cloudアカウントの作成者およびグローバルなリソースコラボレーター、財務コラボレーターに通知します（実際の受信方法は、ユーザの[メッセージセンター](#)でのサブスクリプション設定をご確認ください）。

回収の仕組み

- TencentDBリソースの有効期限7日前になると、ユーザへ更新通知を送信します。
- 期限切れて7日以内にはTencentDBが使えますが、更新する必要があります。TencentDB期限切れの通知が届きます。
期限切れて8日目から、TencentDBは使用できなくなり、ごみ箱に回収されます。ユーザはコンソールのごみ箱ページでデバイスを確認し、更新操作を実施できます。
- ごみ箱での保持期間は**7日間**です。TencentDBがごみ箱に7日間保持されても更新を行っていない場合、リソースが回収され、データはクリアされ復元できなくなります。
- つまり、期限切れになっても、TencentDBには**7日間の利用可能期間**及び**7日間の利用不可期間**があります。ユーザはこの14日間でデバイスを更新できます。残額が十分である場合、自動更新を設定しているデバイスは自動的に更新されます。

従量課金クラウドデータベース

注意：

- 従量課金リソースを使用しなくなった場合は、課金が継続されないように、**速やかに破棄**してください。
- お客様の実際のリソース消費は常に変化しているため、残高に関する事前アラートにはある程度の誤差が存在する可能性があります。

事前アラート説明

- システムは毎時0分に従量課金リソースの料金を差し引きます。アカウントの残高が0未満となった時点で、システムはメール、ショートメッセージなどの方法でTencent Cloudアカウントの作成者およびグローバルなリソースコラボレーター、財務コラボレーターに通知します（実際の受信方法は、ユーザーの[メッセージセンター](#)でのサブスクリプション設定に準じます）。
- メッセージ通知メカニズムについては、[従量課金説明 > 支払い延滞処理のメカニズム](#)をご参照ください。

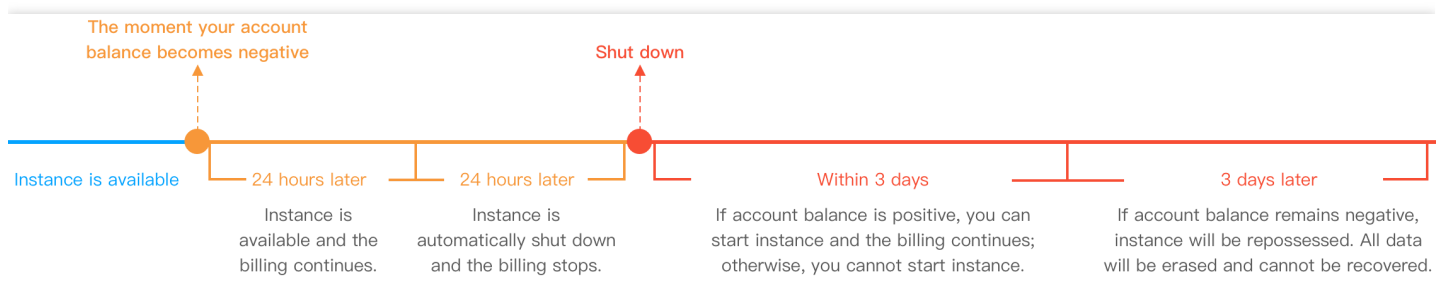
支払い延滞処理

1. アカウント残高が0未満となった時点で：

- 24時間は、クラウドデータベースを引き続き利用でき、課金も継続して行われます。
- 24時間後、クラウドデータベースは自動的にシャットダウンし、課金を停止します。

2. 自動シャットダウン後：

- シャットダウンから3日以内に、残高が0以上になるようにチャージした場合、起動して課金も継続することができます。アカウント残高が0未満の場合は起動できません。
- シャットダウンから3日後に、アカウント残高が引き続き0未満の状態であった場合、クラウドデータベースは回収されてデータがすべて削除され、元に戻せなくなります。クラウドデータベースの回収の際、システムはメール、ショートメッセージなどの方法でTencent Cloudアカウントの作成者およびグローバルなリソースコラボレーター、財務コラボレーターに通知します。



返金説明

最終更新日：2023-02-07 15:22:08

- サブスクリプション・前払い：TencentDB for MySQLの返品・返金を申請した場合、全額でない返金として扱います。
- 従量課金・後払い：TencentDB for MySQLのリソースを直接クリアし、返金することはできません。サブスクリプションインスタンスと従量課金インスタンス両方とも [TencentDB for MySQL コンソール](#) のインスタンスリストでセルフ返品を操作できます。

セルフ返品の説明

- インスタンスを返した後、インスタンスのステータスが「隔離中」になると、このインスタンスに関連する費用が発生しなくなります。
- インスタンスを完全に廃棄した後、データを復元できませんので、事前にインスタンスのデータをバックアップしてください。
- インスタンスを完全に廃棄した後、データベースのバックアップを削除しますので、事前にデータベースのバックアップをダウンロードしてください。
- インスタンスを完全に廃棄した後、データベース監査を削除しますので、事前にデータベースの監査ログをダウンロードしてください。
- サブスクリプションインスタンスが完全に廃棄されると、IPリソースが同時にリリースされ、インスタンスもアクセスできなくなります。このインスタンスには関連付けられた読取専用インスタンスまたはディザスタリカバリインスタンスがある場合
 - 読取専用インスタンスは同時に廃棄されます。
 - ディザスタリカバリインスタンスは同期接続が切断され、自動的にマスターインスタンスに昇格します。
- 従量課金インスタンスを手動で返すと、インスタンスはTencentDBごみ箱に移動され7日間保持されます。その間、インスタンスにはアクセスできません。手動で返したインスタンスを復元するには、TencentDBごみ箱で支払期間を更新してから復元してください。
- 異常返品/悪意のある返品の疑いがある場合、Tencent Cloudには返品申請を拒否する権利があります。
- 一部のイベント参加によって入手したリソースはセルフ返品できません。詳しくは、公式サイトでの紹介をご確認ください。

一般セルフ返品

一般セルフ返品の場合、使用済み分の利用料金を差し引きしてから、購入したときに使用された現金とクーポンの比率でTencent Cloudアカウントに返金されます。

一般セルフ返品ルール

返金額 = 現在の有効注文金額 + 未開始注文金額 - 使用済みリソース価額

- 現在の有効注文金額：割引とクーポンを除く、有効な注文の支払い金額。
- 未開始注文金額：割引とクーポンを除く、将来の有効注文金額。
- 使用済みリソース価額は、次のポリシーで計算されます。
- 使用済み分は、返金を申請した当日から1ヶ月を満たした場合、1ヶ月で差し引かれ、1ヶ月未満の場合、従量課金で差し引かれます。
- 使用済み部分は、秒まで正確です。
- 返金額が0以下の場合、0で計算してリソースをクリアします。

注意：

- 控除金額とクーポンは返金できません。
- 返金額は購入時に使用した現金とボーナスの比率でTencent Cloudアカウントに返金されます。

関連操作

コンソールで従量課金インスタンスとサブスクリプションインスタンスをセルフ返金するには、[インスタンスの廃棄](#)をご参照ください。

インスタンス調整の料金の説明

最終更新日：：2023-02-07 15:22:08

インスタンスのアップグレード費用

- サブスクリプションインスタンスの場合、ユーザがデータベースインスタンスを手動でアップグレードすると、インスタンス仕様間の価格差が計算され、その価格差がユーザのアカウントから引き落とされます。アカウントの残高が足りない場合、まずチャージする必要があります。アップグレード後に、新しいインスタンス仕様で課金されます。
- 従量課金インスタンスの場合、アップグレードして次の課金周期から新しいインスタンス仕様で課金されます。

インスタンスのダウングレード費用

ダウングレード費用の説明

サブスクリプション

サブスクリプションインスタンスの場合、ユーザがデータベースインスタンスを手動でダウングレードすると、価格差は以下の式で計算されます：

払い戻し額 = 元の構成の残存価額 - 新しい構成の購入価額

金額の値の説明は次の通りです：

- 元の構成の残存価額**：元の構成の有効注文金額 - 元の構成の使用済み価額。
- 元の構成の有効注文金額**：割引とクーポンを除く、有効な注文の支払い金額。
- 元の構成の使用済み価額**は、次のポリシーで計算されます：
 - 使用済み分は、ダウングレードが有効になった当日から1ヶ月を満了した場合、1ヶ月で差し引かれ、1ヶ月未満の場合、従量課金で差し引かれます。
 - 使用済み分は、秒単位で計算されます。
- 新しい構成の購入価額**：新しい構成の現在の公式価格 * 残りの使用時間。

注意：

- 控除金額とクーポンは返金できません。
- 返金額は購入時に使用した現金とボーナスの比率でTencent Cloudアカウントに返金されます。
- 返金額が0以下の場合、0で計算されます。つまり、返金額は0です。

従量課金

従量課金インスタンスの場合、ユーザがデータベースインスタンスを手動でダウングレードすると、費用は新しい構成の第一段階の従量課金で計算されます。

関連ドキュメント

TencentDB for MySQLは、インスタンス仕様の迅速な調整をサポートし、柔軟なスケールアウト/スケールイン操作を提供します。詳しくは、[DBインスタンス仕様の調整](#)をご参照ください。

バックアップキャパシティ課金説明

最終更新日：2023-04-10 16:09:48

概要

バックアップスペースは、リージョン内のすべてのTencentDB for MySQLインスタンスのバックアップファイルを格納するために使用されます。バックアップファイルは、自動データバックアップ、手動データバックアップ、およびログバックアップで構成されています。TencentDB for MySQLは、コールドバックアップへのダウングレードをサポートしています。したがって、自動データバックアップには、通常データバックアップ、標準ストレージバックアップおよびアーカイブストレージバックアップが含まれ、ログバックアップには、通常ログバックアップ、標準ストレージのログバックアップおよびアーカイブストレージのログバックアップが含まれます。

- 2ノード（ローカルディスク）と3ノード（ローカルディスク）のインスタンスの場合、TencentDB for MySQLは一定限度の無料バックアップスペースをリージョンごとに提供します。無料バックアップスペースのサイズは、お客様の対応リージョンでのすべての2ノードと3ノードインスタンス（マスターインスタンス、ディザスタリカバリインスタンスを含む）のストレージキャパシティの和です。計算例については、[計算式](#)をご参照ください。

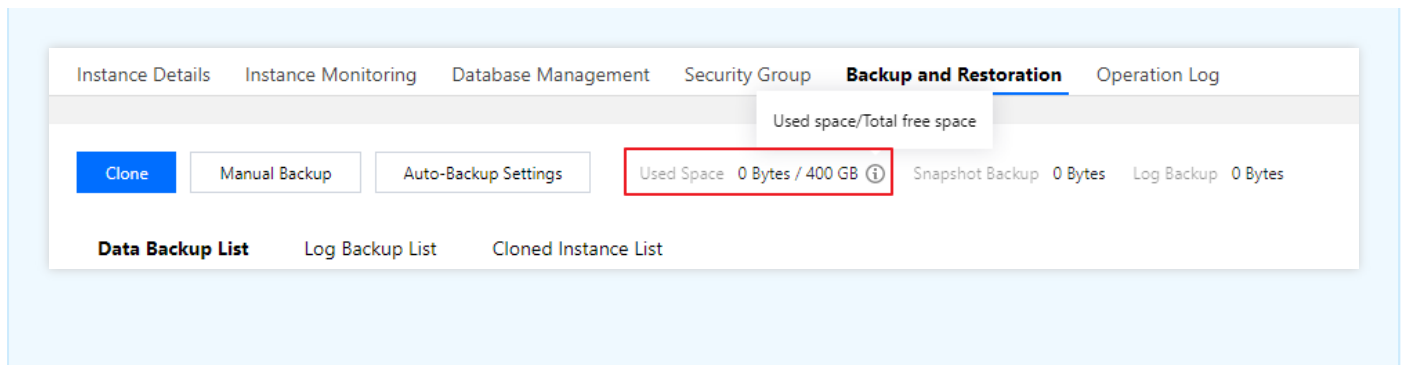
説明：

- 読み取り専用インスタンスROを購入する場合は、バックアップスペースの贈与をもらうことができません。マスターインスタンス及び災害復帰インスタンスを購入する場合のみ、贈与をもらうことが可能です。
- ローカルディスクのインスタンスバックアップスペースの容量は[MySQLコンソール](#)のデータベースバックアップページで表示できます。
- コールドバックアップへのダウングレードでは無料スペースを使用できません。

- 単一ノード（クラウドディスクバージョン）インスタンスの場合、TencentDB for MySQLは、インスタンスのディメンションに応じて一定量の無料バックアップスペースを提供します。単一ノード（クラウドディスクバージョン）インスタンスの無料バックアップスペースの容量は、このインスタンスストレージキャパシティの200%です。

説明：

クラウドディスクバージョンのインスタンスバックアップスペースの容量は、インスタンスの[バックアップと復元]ページで確認できます。



クラウドディスクとローカルディスクの無料限度の比較

ストレージ種類	無料限度の説明	無料ディメンションの説明
クラウドディスク	ストレージキャパシティの200%	インスタンスのディメンション、単一ノードのクラウドディスクバージョンのインスタンスストレージキャパシティが50GBの場合、このインスタンスの無料バックアップスペースは100GBです。
ローカルディスク	ストレージキャパシティの100%	リージョンのディメンション、Tencent CloudアカウントAには北京地域に2ノードインスタンスが2つあり、ストレージキャパシティがそれぞれ50GBと80GBである場合、北京地域でのこのアカウントの無料バックアップスペースは130GBです。

単一ノードクラウドディスクバージョンのバックアップの価格

無料限度額を超えたバックアップ容量については、中国大陸では1時間あたり0.00003676ドル/GB、他のリージョンでは1時間あたり0.00004118ドル/GBの価格で課金されます。

単一ノードのクラウドディスクバージョンのインスタンスは現在、上海、成都、広州、北京をサポートします。その他の都市はこれから利用できるようになります。

ローカルディスクバックアップの価格

無料限度額を超えたバックアップ容量については、中国大陸では1時間あたり0.000113ドル/GB、中国香港などでは1時間あたり0.000127ドル/GBの価格で課金されます。

課金スペースが1GB以下の場合、実際の課金が発生しません。1時間以下の場合、1時間として課金されます。MySQLの贈与ポリシーは柔軟的であり、圧倒的多数のインスタンスはバックアップスペースのためにお金を支払う必要はありません。

クロスリージョンバックアップの説明

TencentDB for MySQLは監視管理またはディザーストリカバリーのためのクロスリージョンバックアップをサポートします。コンソールを使用して、クロスリージョンバックアップを開始することができます。[クロスリージョンバックアップ](#)をご参照ください。クロスリージョンバックアップをオンにしても、デフォルトのバックアップには影響しません。両方が同時に存在し、自動バックアップが完了するとクロスリージョンバックアップがトリガーされます。つまり、自動バックアップはクロスリージョンバックアップのストレージデバイスにダンプされます。クロスリージョンバックアップファイルには、デフォルトのバックアップ・ファイルの保存期間でなく、個別の保存期間が適用されます。

注意：

クロスリージョンバックアップによるバックアップファイルとログファイルは、無料のストレージ容量の枠を消費しません。また、マスターインスタンスが置かれるバックアップリージョンまでのファイルの使用容量が計算されます。

クロスリージョンバックアップファイルの使用容量については、中国大陸では1時間あたり0.000113ドル/GB、他のリージョンでは1時間あたり0.000127ドル/GBの価格で課金されます。

クロスリージョンバックアップ機能をサポートする地域は、北京、上海、広州、深セン、成都があり、他の都市はこれから利用できるようになります。

コールドバックアップへのダウングレードの課金説明

TencentDB for MySQLでは、バックアップの保存コストを削減するために、コールドバックアップへのダウングレードをサポートしています。コールドバックアップへのダウングレードはコンソールで設定できます。詳細については、[コールドバックアップへのダウングレード設定](#)をご参照ください。コールドバックアップへのダウングレードでは、バックアップファイルを標準ストレージにダウングレードした後、アーカイブストレージにダウングレードすることができます。次のように、2つのストレージタイプの料金について説明します。

注意：

- コールドバックアップへのダウングレードでは無料スペースを使用できません。
- アーカイブストレージ機能は現在オープンしていませんので、しばらくお待ちください。

標準ストレージのバックアップ価格

標準ストレージ料金は、リージョンごとのストレージ価格で計算され、課金方法は従量制と後払い制があり、料金は次のようになります：

リージョン	価格（米ドル/GB/時間）
北京、南京、上海、広州	0.00002651
成都、重慶	0.00002224
バージニア	0.00002808
シリコンバレー	0.00002921
東京、トロント、フランクフルト	0.00003325
シンガポール	0.00003775
中国香港、ソウル、バンコク、サンパウロ、ジャカルタ	0.00003505
深セン金融、上海金融	0.0000674

アーカイブストレージバックアップ価格

アーカイブストレージの料金は、リージョンごとのストレージ価格で計算されます。課金方法は従量制と後払い制があり、料金は次のようになります：

リージョン	価格（米ドル/GB/時間）
北京・南京・上海・広州	0.00000741
成都、重慶、シリコンバレー、バージニア	0.00000674
トロント、フランクフルト	0.00000696
中国香港、東京、ソウル、バンコク、サンパウロ、シンガポール	0.00000764
深セン金融	0.00002247

バックアップの課金日程

- 2019年12月02日0時から、中国香港・中国マカオ・中国台湾地域及びほかの海外地域は正式に課金を行います。
- 2019年12月02日0時から、西南地域（成都、重慶）、華南地域（シンセン金融）、華東地域（上海金融）、華北地域（北京金融）は正式に課金を行います。

- 2019年12月05日0時から、華南地域（広州）は正式に課金を行います。
- 2019年12月09日0時から、華北地域（北京）は正式に課金を行います。
- 2019年12月10日0時から、華東地域（上海）は正式に課金を行います。
- 2019年12月10日の0時以降に追加されたリージョンの場合、バックアップも正式に課金されます。

計算式

- ローカルディスクバックアップスペースの計算式：
 - **無料バックアップスペース（単一リージョン）** = このリージョンで購入したMySQL2ノードと3ノードのインスタンスのストレージキャパシティの和
 - **課金部分（単一リージョン）** = データのバックアップ容量（当該リージョン） + ログのバックアップスペース（当該リージョン） - 無料バックアップスペース（当該リージョン）
- クラウドディスクバックアップスペースの計算式：
 - **無料バックアップキャパシティ（単一インスタンス）** = 当該インスタンスで購入したストレージスペースの**200%**
 - **課金部分（単一インスタンス）** = データのバックアップ容量（当該インスタンス） + ログのバックアップスペース（当該インスタンス） - 無料バックアップスペース（当該インスタンス）

説明：

ごみ箱内のTencentDB for MySQLインスタンスのバックアップは、引き続きバックアップキャパシティに含まれ、合計キャパシティサイズに計上されます。

計算例

例えば、広州3区で実行されているMySQL2ノードインスタンス（データベースストレージスペースを購入すると月額500GB）と広州4区で実行されているMySQL2ノードインスタンス（データベースストレージスペースを購入すると月額200GB）があります。すなわち、広州エリアでは毎月700GBの無料バックアップキャパシティが付いています。

顧客は広州地域での合計バックアップストレージスペースが700GBを超えた場合（例えばデータバックアップは800GB、ログバックアップは100GBである）、1時間当りの課金スペース = $800 + 100 - 700 = 200$ GBとなります。

顧客はこの200GBのためにバックアップスペース費用を支払う必要があります。その他はこれによって類推することができます。

バックアップのライフサイクル

サブスクリプションインスタンス

- バックアップはインスタンスのライフサイクルに応じて変わっています。
- インスタンスが期限切れとなってから7日間は、バックアップは正常に実行されます。その間、無料バックアップキャパシティを超過したバックアップについては引き続き課金されます。
- インスタンスの期限切れ後8日目から、インスタンスは隔離され、ごみ箱に入れられます。この時点で自動バックアップは停止し、ロールバックと手動バックアップは禁止されますが、バックアップのダウンロードは引き続き許可されます（[バックアップリスト](#) ページでダウンロード可能です）。このインスタンスバックアップで無料割り当てを超えるキャパシティについては、インスタンスがオフラインになるまで課金されます。ユーザーはコンソールのごみ箱で支払い更新操作を行い、インスタンスとバックアップを復元することができます。
- インスタンスは、ごみ箱で7日間隔離された後、正式にオフラインになります。この時点で、インスタンスは完全に破棄され、関連するデータバックアップも破棄されますので、必要なバックアップを適時に保存してください。

従量課金インスタンス

- バックアップはインスタンスのライフサイクルに応じて変わっています。
- インスタンスの支払い延滞から24時間以内であれば、バックアップは通常どおり実行されます。
- インスタンスの支払い延滞から24時間以上経過すると、インスタンスは隔離され、ごみ箱に入れられます。この時点で自動バックアップは停止し、ロールバックと手動バックアップは禁止されますが、バックアップのダウンロードは引き続き許可されます（[バックアップリスト](#) ページでダウンロード可能です）。このインスタンスバックアップで無料割り当てを超えるキャパシティについては、インスタンスがオフラインになるまで課金されます。ユーザーはコンソールのごみ箱で支払い更新操作を行い、インスタンスの復元とバックアップを行うことができます。
- インスタンスは、ごみ箱で3日間隔離された後、正式にオフラインになります。この時点で、インスタンスは完全に破棄され、関連するデータバックアップも破棄されますので、必要なバックアップを適時に保存してください。

アカウントの支払い延滞に関する説明

サブスクリプションインスタンス

- インスタンスが有効期間内であっても、アカウントの支払いが遅延すると、バックアップ関連サービスはダウングレードし、ロールバック、手動バックアップおよびバックアップのダウンロードは禁止されます。その間自動バックアップは継続し、無料キャパシティを超過したバックアップについては引き続き課金されます。
- ロールバック、手動バックアップおよびバックアップのダウンロードなどのサービスを利用したい場合は、アカウントの残高がプラスになるまでチャージしてください。

従量課金インスタンス

アカウントに支払い延滞があった場合は、バックアップがユーザーのインスタンスのライフサイクルとともに変わります、上述の従量課金バックアップのライフサイクルに関する説明をご参照ください。

バックアップ商業化サービスの向上

説明：

下表に記載の数値は、単一のTencent Cloudアカウントが同じリージョンで対応できる各項目の最大値です。

向上ポイント	アップグレード前	アップグレード後
データバックアップの保持期間	30日	1830日
ログバックアップの保持期間	5日	1830日
バックアップの圧縮率	一般圧縮率	極めて高い圧縮率
binlog 集中化	ローカルストレージ	集中化ストレージ

バックアップのオーバーヘッドを削減するためのアドバイス

- 今後使用しない手動バックアップデータを削除します。手動バックアップは、[MySQLコンソール](#)のインスタンス管理ページ（対応するインスタンスIDまたは操作列の**管理**をクリックすると入れます）>バックアップ・復元ページで削除します。自動バックアップの有効期限が切れると、自動的に削除され、コンソールで手動削除することはできなくなります。
- 非コアビジネスのデータの自動バックアップ頻度を減らします（コンソールでバックアップ周期とバックアップ保留時間を調整することができ、1週間に少なくとも2回バックアップします）。

説明：

ロールバック機能は、バックアップサイクルとバックアップ保持日数内のデータバックアップ+ ログバックアップ (binlog) を基準にしています。自動バックアップ頻度と保持日数を短縮すると、インスタンスデータのロールバック期間の範囲に影響します。バックアップの設定は十分に検討してください。

- 非コアビジネスのデータバックアップおよびログバックアップの保存時間を短縮します(7日間のバックアップ保留時間は、既に大部分のシナリオの要件を満たすことができます)。
- **コールドバックアップへのダウングレードの設定**でコールドバックアップへのダウングレードポリシーを設定し、バックアップファイルのストレージタイプを変換し、ストレージコストを削減させます。

サービスケース	バックアップ保留時間
中核サービス	7日 - 1830日をお勧めします
中核でない、データ類でないサービス	7日をお勧めします
アーカイブ類サービス	バックアップの保留時間を7日間とし、実際のサービスニーズにより手動でデータをバックアップし、使い終わったら適時に削除することをお勧めします
テスト類サービス	バックアップの保留時間を7日間とし、実際のサービスニーズにより手動でデータをバックアップし、使い終わったら適時に削除することをお勧めします